

# 令和7年度入学試験問題

## 数学（理系）

200点満点

《配点は、一般選抜学生募集要項に記載のとおり。》

### （注意）

1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 解答冊子は表紙のほかに、解答用ページ、計算用ページ、余白ページをあわせて16ページある。
3. 問題は全部で6題ある（1ページから2ページ）。
4. 試験開始後、解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答は問題番号に対応する解答用ページに書くこと。それ以外のページに書かれたものは採点の対象としない。ただし、解答用ページに続き方をはっきり示した場合は、見開きの隣接する計算用ページを解答用ページの続きとして使用してもよい。その場合は、解答用ページに「計算用ページに続く」旨が明示されたときに限って、計算用ページに書かれているものを解答の一部として採点する。なお、他のページに書かれたものは採点の対象とはならないので注意すること。
6. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。なお、計算用ページおよび余白ページに書かれた解答のための下書き、計算などは、消さずに残しておいてよい。
7. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
8. 問題冊子は持ち帰ってもよいが、解答冊子は持ち帰ってはならない。





1

(35 点)

次の各間に答えよ.

問 1  $i$  は虚数単位とする. 複素数  $z$  が, 絶対値が 2 である複素数全体を動くとき,  $\left| z - \frac{i}{z} \right|$  の最大値と最小値を求めよ.

問 2 次の定積分の値を求めよ.

$$(1) \int_0^{\sqrt{3}} \frac{x\sqrt{x^2+1} + 2x^3 + 1}{x^2+1} dx \quad (2) \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sqrt{\frac{1-\cos x}{1+\cos x}} dx$$

2

(35 点)

正の整数  $x, y, z$  を用いて

$$N = 9z^2 = x^6 + y^4$$

と表される正の整数  $N$  の最小値を求めよ.

3

(30 点)

$e$  は自然対数の底とする.  $x > \frac{1}{\sqrt{e}}$  において定義された次の関数  $f(x), g(x)$  を考える.

$$f(x) = x^2 \log x$$

$$g(x) = x^2 \log x - \frac{1}{1 + 2 \log x}$$

実数  $t$  は  $t > \frac{1}{\sqrt{e}}$  を満たすとする. 曲線  $y = f(x)$  上の点  $(t, f(t))$  における接線に垂直で, 点  $(t, g(t))$  を通る直線を  $l_t$  とする. 直線  $l_t$  が  $x$  軸と交わる点の  $x$  座標を  $p(t)$  とする.  $t$  が  $\frac{1}{\sqrt{e}} < t \leq e$  の範囲を動くとき,  $p(t)$  の取りうる値の範囲を求めよ.

4

(35 点)

座標空間の 4 点 O, A, B, C は同一平面上にないとする。 $s, t, u$  は 0 でない実数とする。直線 OA 上の点 L, 直線 OB 上の点 M, 直線 OC 上の点 N を

$$\overrightarrow{OL} = s \overrightarrow{OA}, \quad \overrightarrow{OM} = t \overrightarrow{OB}, \quad \overrightarrow{ON} = u \overrightarrow{OC}$$

が成り立つようになると。

- (1)  $s, t, u$  が  $\frac{1}{s} + \frac{2}{t} + \frac{3}{u} = 4$  を満たす範囲であらゆる値をとるととき、3 点 L, M, N の定める平面 LMN は、 $s, t, u$  の値に無関係な一定の点 P を通ることを示せ。さらに、そのような点 P はただ一つに定まることを示せ。
- (2) 四面体 OABC の体積を  $V$  とする。(1)における点 P について、四面体 PABC の体積を  $V$  を用いて表せ。

5

(30 点)

$\theta$  は実数とする。 $xyz$  空間の 2 点  $A(0, 0, \frac{\sqrt{2}}{4})$ ,  $P(\cos \theta, \sin \theta, -\frac{1}{2} \cos \theta)$  を通る直線 AP が  $xy$  平面と交わるとき、その交点を Q とする。 $\theta$  が  $-\frac{\pi}{4} < \theta < \frac{\pi}{4}$  の範囲を動ぐときの点 Q の軌跡を求め、その軌跡を  $xy$  平面上に図示せよ。

6

(35 点)

$n$  は 2 以上の整数とする。1 枚の硬貨を続けて  $n$  回投げる。このとき、 $k$  回目 ( $1 \leq k \leq n$ ) に表が出たら  $X_k = 1$ , 裏が出たら  $X_k = 0$  として、 $X_1, X_2, \dots, X_n$  を定める。

$$Y_n = \sum_{k=2}^n X_{k-1} X_k$$

とするとき、 $Y_n$  が奇数である確率  $p_n$  を求めよ。

問題は、このページで終わりである。



